

奨学生願書											
ふりがな		※ 男 ・ 女					奨学資金の貸与希望期間				
氏名		年 月 日生 (満 歳)					年 月から 年 月まで 年 月間				
進学希望校 又は在学校	高等学校専攻科 高等専門学校 科 第 学年 専修学校 課程 学部 科 大学 学部 科										
	所在地										
希望する奨学資金	※ 奨学金 ・ 入学準備金				入学準備金の申請額			円			
本人	住所 (方) 電話番号 ()										
家族住所	ひたちなか市 (方) 電話番号 ()										
家族の状況	続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	年収 (税込)	父又は母死亡のときはその年月日				
	父		歳			円	(歳)				
	母						就学者の 在学校名	学年	通学方法	現在までの 市奨学資金 貸与の有無	
	本人							年※	※		
									自宅・自宅外	有・無	
									自宅・自宅外	有・無	
									自宅・自宅外	有・無	
									自宅・自宅外	有・無	
合計 (人)											
×申請番号	本市前奨学生	決定番号と学校名			貸与期間		借用証書提出		×		×決定番号
		学校			年 月から 年 月まで		年 月				第 号

(裏面)

家族経済状況及び奨学資金貸与希望理由			
本人の履歴	年 月	中学校卒業	年 月
	年 月		年 月
	年 月		年 月
以上のとおり記載に相違ありません。 奨学生として採用の上、奨学資金の貸与をお願いします。 なお、採用の上は、ひたちなか市奨学資金貸与条例の規定に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学資金の返還その他の義務についても、兩名連帯の責任を負うことを誓約します。			
年 月 日			
本人 氏名 (署名)			
連帯保証人 住所			
氏名 (署名)			
続柄 本人の ()			
年 月 日生			
ひたちなか市教育委員会 殿			

(記載上の注意)

- ※印の箇所は、該当するものを○で囲み、×印の箇所は記入しないこと。
- 家族の状況のうち、続柄の前に、家計支持者には○印を、別居者には×印を付けること。
- 家族経済状況及び奨学資金貸与希望理由は、具体的かつ詳細に記入すること。
- 本人の履歴は、休学、転学、退学、身分の異動等も理由を付して記入すること。
- 連帯保証人は、父母又はこれに代わる者（本人が未成年者であるときは、その法定代理人）で、市内に住所を有し、将来奨学資金返還の責任を負いうる者であること。
なお、出願の際は連帯保証人1人でよいが、奨学生として採用されたときは、更に別の保証人1人を要するので、あらかじめ考慮しておくこと。
- 所定欄に記入のないものは、判定材料を欠くものとして不採用とすることがある。